

新連載
第18回

20%減量の達成に向けて

～ 阿久比町家庭系ごみ減量化計画実施中 ～

町では、平成30年度と令和元年度の2年間で、家庭系ごみを20%減量することを目標としています。2年間の取り組みで20%の減量が達成できなかった場合、令和2年度以降にごみの有料化を検討することになっています。

ごみ減量化 危機的状況

年 度		27	30	31※2
生活系収集ごみ量の総計	トン/年	7,349	7,030	5,374
収集ごみ ※1	トン/年	7,293	6,946	5,304
うち可燃ごみ	トン/年	5,393	5,411	4,167
うち不燃ごみ	トン/年	145	182	140
うち粗大ごみ	トン/年	256	127	69
うち資源ごみ	トン/年	1,499	1,226	928
資源ごみのうち廃プラスチック	トン/年	206	214	164
直接搬入ごみ量	トン/年	56	84	70
1人1日当たりの量 ※3	グラム/人・日	567	553	563

※1 収集ごみ=生活系収集ごみの総量-直接搬入ごみ

※2 平成31年度は令和元年12月収集分まで

※3 1人1日当たりの量=家庭系ごみの量(生活系収集ごみ-資源ごみ)÷(各年10月1日の人口×365日)(平成27年度は366日)

目標は、1人1日当たりの量 567グラム ➔ 453.6グラム

12月現在の1人1日当たりのごみの量は、563グラムです。まだ目標まで109.4グラム足りず、危機的状況です。ごみ減量化に有効な生ごみの「水切り」を徹底していただき、ごみの減量化にご協力をお願いします。

3月の粗大ごみ収集

地区名	収集場所
草木	公民館
陽なたの丘	集会所
白沢台	中央公園

3月14日(土)午前8時～正午

※ 今年度最後の粗大ごみ収集です。収集時間を守って出してください。

■ 問い合わせ先

建設環境課環境係

☎(48)1111(内1211・1212)

次表にあるものは受け取れません。表に記載してある処理の方法をよく確認してください。

収集できない主な粗大ごみ

主な品目	処理の方法
事業系ごみ・産業廃棄物 事業活動(会社・商店・工場・飲食店・土木建築作業・農業など)に伴い発生したごみ ※ 町が収集するのは、日常生活から出てくる「家庭系ごみ」に限ります。	事業者自身で適切に処理するか、町が許可した事業系一般廃棄物処理業者などへ依頼してください。
処理困難物 (東部知多クリーンセンターで処理できないごみ) 農機具(耕うん機など)、タイヤ、消火器、プロパンガスボンベ、バッテリー、スプリング入りのマットレス、自動車部品、大型木材(長さ2メートル、太さ20センチメートル以上のもの)、ブロックなどの建築廃材(事業者が出す場合は産業廃棄物)、塗料・薬品などの液体	販売店か専門業者へ処理を依頼してください。
家電リサイクル テレビ、エアコン、冷蔵庫、冷凍庫、洗濯機、衣類乾燥機	商品を購入した店か商品を買って換えようとしている店に依頼してください。
パソコンリサイクル デスクトップパソコン本体、ノートパソコン、ディスプレイ、ディスプレイ一体型パソコン ※ プリンターなどの周辺機器は粗大ごみとして収集します。	使用済小型家電として別に回収しています。
二輪車リサイクル オートバイ(スクーター含む)	販売店へ相談してください。

■ 問い合わせ先 建設環境課環境係 ☎(48)1111(内1211・1212)